

## 手続き開始の公示等の概要(参考)

本資料は、本工事の手続き開始の公示に示した条件の概要や工事内容をお知らせするための参考資料で、契約図書の一部ではありません。

本工事の詳細な内容に関しては、手続き開始の公示及び入札説明書等をご覧ください。

<b>工事名</b>	日本社会事業大学（23）建築改修その他工事	
<b>工事種別</b>	建築工事	
<b>工事場所(都県)</b>	東京都	
<b>工事場所(市区町村)</b>	東京都清瀬市竹丘3-1207-8	
<b>工事概要</b>	敷地面積 59,118m <sup>2</sup> 1. 建物 1) 講堂棟 構造：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上2階 建築面積：約1,000m <sup>2</sup> 延べ面積：約1,500m <sup>2</sup> 工事内容：防水改修、外壁改修、内装改修、塗装改修、環境配慮改修、電気設備改修、機械設備改修	
<b>担当事務所</b>	甲武宮繕事務所	
<b>公告日/期限日/開札日</b>	R5.2.15 / R5.3.2 / R5.4.12	
<b>工期</b>	工事の始期から210日間 (但し、令和5年6月1日（工事着手期限）までに工事を開始すること。)	
<b>入札契約方式/落札方式</b>	公募型指名競争入札/総合評価落札方式（実績評価型）	
<b>指名されるために必要な要件の概要</b>	<b>等級(ランク)</b>	建築工事 C等級又はB等級
	<b>本店・支店・営業所の所在地</b>	関東地方整備局管内に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有すること。
	<b>企業の施工実績等</b>	平成19年4月1日以降に、関東地方整備局管内で元請けとして完成・引渡し完了した下記(ア)又は(イ)のいずれかの要件を満たす同種工事の施工実績を有すること。（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率20%以上の場合のものに限る。ただし、異工種建設工事共同企業体については適用しない。） (ア) 鉄筋コンクリート構造、鉄骨鉄筋コンクリート構造又は鉄骨造の外壁改修又は屋上防水改修を含む改修工事 (イ) 鉄筋コンクリート構造、鉄骨鉄筋コンクリート構造又は鉄骨造の建築物（躯体、外装、内装の全てを含む。）の新築又は増築工事 ただし、申請できる施工実績は1件のみとし、これを超える件数の施工実績を申請した場合は、申請されたすべての工事を実績として認めない。また、軽微なもの（請負代金額が500万円未満の工事）は、実績として認めない。 経常建設共同企業体にあつては、構成員のそれぞれが上記(ア)又は(イ)のいずれかの施工実績を有すること。 なお、異工種建設工事共同企業体としての実績は、協定書による分担工事の実績のみ同種工事の実績として認める。

## 「日本社会事業大学(23)建築改修その他工事」の概要(参考)

本資料は、本工事の概要をお知らせするための参考資料で、契約図書の一部ではありません。本工事の詳細な内容に関しては、設計図書及び現場説明書等をご覧ください。

### 【工事の概要】

本工事は、日本社会事業大学（東京都清瀬市竹丘3-1207-8）の講堂棟において、外壁改修、防水改修等を行うものです。本施設は、平成13年の外壁及び防水改修以来22年が経過し、外壁及び屋上の経年劣化による老朽化が著しく、内部への漏水や外壁の内部鉄筋の露出及び錆等が確認されていることから、今回改修工事を行うものです。

### (1) 主な工事内容

- ・ 防水改修 屋上の防水改修、外壁及び建具廻りのシーリング改修
- ・ 外壁改修 外壁仕上げ改修
- ・ 内装改修 天井仕上げ改修
- ・ 塗装改修 建具の塗り替え
- ・ 環境配慮改修 石綿含有建材の除去
- ・ 電気設備改修 建築改修に伴う改修
- ・ 機械設備改修 建築改修に伴う改修

### (2) 施工時期、施工条件

- ・ 外周全面に足場設置を想定
- ・ その他の仮設、養生、作業範囲については「仮設設備等計画図（参考図）」（K-01, 02図）、作業時間については現場説明書を参照

### 【実態を踏まえた積算の運用、施工条件等の円滑な協議等】

#### (1) 実態を踏まえた積算の運用

- ・ 法定福利費相当額が反映された実態を踏まえた価格設定を行います。

#### (2) 入札時積算数量活用方式の適用

- ・ 発注者が示す入札時積算数量書を活用して入札に参加できます。

#### (3) 施工条件等の円滑な協議

- ・ 契約後発生した新たな調査や条件について、監督職員との協議となります。  
（請負代金額の変更が必要と判断された内容は設計変更の対象です）
- ・ 施工数量調査の結果、契約図書と異なる場合は、監督職員と協議の上、設計変更等の措置を講じます。

#### (4) 工事関係図書等の効率化

- ・ 本工事では必要最小限の工事関係図書等とし、その工事関係書類の書式は次よりダウンロードできます。

[https://www.ktr.mlit.go.jp/eizen/gi\\_jyutu/eizen\\_gi\\_jyutu00000018.html](https://www.ktr.mlit.go.jp/eizen/gi_jyutu/eizen_gi_jyutu00000018.html)

#### (5) 週休2日促進工事の適用

- ・ 本工事は発注者が週休2日に取組むことを指定する発注者指定方式を適用します。

#### (6) 主任技術者又は監理技術者の扱い

- ・ 本工事は余裕期間（任意着手方式）を設定しています。
- ・ 工事の始期を令和5年6月1日（工事着手期限）までの間で任意に設定でき、この期間の主任技術者又は監理技術者の配置は不要です。